

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	卒業研究（Graduation Thesis）		
ナンバリングコード	P41703	大分類 / 難易度 科目分野	情報メディア学科 専門科目 / 総合レベル ゼミナール
単位数	6	配当学年 / 開講期	4 年 / 通年
必修・選択区分	必修		
	※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	P170303	クラス名	星芝研究室
担当教員名	星芝 貴行		
履修上の注意、 履修条件	卒業研究着手条件を満たしていること。 卒業研究で取り組むテーマは、各自で設定しなければなりません。積極的なスタンスで臨む必要があります。		
教科書	なし		
参考文献及び指定図書	なし		
関連科目	研究ゼミナールA、研究ゼミナールB		

○基本情報		
授業の目的	卒業研究は、これまで学んできた専門教育、教養基礎教育の集大成として、知識習得型の授業形式ではなく、学生が自ら問題を発見し、その解決方法を考え、実際にその効果を確認してみる主体的実践的な学習活動を通して、実社会で要求される問題発見、問題解決、文献調査・情報収集、計画立案、論理的思考、文章化、プレゼンテーション、コンテンツ等の制作の基礎的能力の確立を目標としています。	
	星芝研究室では、次のようなテーマの卒業研究に取り組みます。 ・コンピュータミュージックの作品制作 ・コンピュータによる音楽情報処理 ・コンピュータによるリアルな楽器演奏のシミュレーション ・コンピュータによる歌唱・音声処理 または 楽器音処理・騒音処理 ・映像コンテンツにシンクロした音楽作品の制作 ・楽曲のネットワーク配信に関する調査 ・小中高生を対象としたコンピュータやタブレットを用いた新たな音楽教育 など	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「演習形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング	「PBL(課題解決型学習)」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目	該当しない	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	・自分の専門分野を持ち、問題意識と探究心を抱くことができる。			30点
【知識・理解】	・研究を行うために先行研究や必要な知識を理解できる。		30点	
【技能・表現・コミュニケーション】	・研究内容についてわかりやすく発表できる。			10点
【思考・判断・創造】	・研究テーマが自分で決定できる。 ・研究計画に沿って研究を進めることができる。		30点	
○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)				
[Sレベル]到達目標を満たしている。 [Aレベル]到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル]到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル]到達目標を一部満たしている。 意欲的に卒業研究に取り組んでいるかを評価します。 課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行います。				

○その他

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科 目 名	卒業研究（Graduation Thesis）	授業コード	P170303
		担当教員	星芝 貴行		
学修内容					
1. 卒業研究テーマの決定					
卒業研究テーマを決定する。					
予習	卒業研究テーマを決定するための専門書・先行文献を用いた予習				約6時間
復習	指導教員より指摘された箇所の調査および分析				約6時間
2. 先行文献の調査(1)					
研究計画書を作成するために、先行文献を調査する。					
予習	研究計画書を作成するための専門書・先行文献を用いた調査および分析				約6時間
復習	指導教員より指摘された箇所の調査および分析				約6時間
3. 先行文献の調査(2)					
研究計画書を作成するために、先行文献を調査する。					
予習	研究計画書を作成するための専門書・先行文献を用いた調査および分析				約6時間
復習	指導教員より指摘された箇所の調査および分析				約6時間
4. 研究計画書の作成(3)					
先行文献の調査をもとに、研究計画書を作成する。					
予習	研究計画書を作成するための専門書・先行文献を用いた調査および分析				約6時間
復習	指導教員より指摘された箇所の調査および分析				約6時間
5. 中間発表の準備(1)					
研究計画書に基づき、中間発表に向けて卒業研究に取り組む。					
予習	研究計画書に基づき各自による調査および研究				約6時間
復習	指導教員より指摘された箇所の調査および研究				約6時間
6. 中間発表の準備(2)					
研究計画書に基づき、中間発表に向けて卒業研究に取り組む。					
予習	研究計画書に基づき各自による調査および研究				約6時間
復習	指導教員より指摘された箇所の調査および研究と中間発表のための準備				約6時間
7. 中間発表					
これまでの研究成果をまとめ、中間発表を行う。					
予習	教員より指摘された箇所の調査および分析と中間発表のための準備				約6時間
復習	中間発表で指摘された箇所について調査および研究				約6時間
8. 卒業研究論文の作成(1)					
研究計画書にもとづき、卒業研究に取り組む。					
予習	これまでの成果をまとめた論文の作成				約6時間
復習	指導教員に指摘された箇所の研究と卒業論文の執筆				約6時間

○授業計画	科 目 名 担当教員	卒業研究（Graduation Thesis） 星芝 貴行	授業コード	P170303
学修内容				
9. 卒業研究論文の作成(2) 研究計画書にもとづき、卒業研究に取り組む。				
予習	引き続き論文の執筆			約6時間
復習	指導教員に指摘された箇所の研究と卒業論文の執筆			約6時間
10. 卒業研究論文の作成(3) 研究計画書にもとづき、卒業研究に取り組む。				
予習	引き続き論文の執筆			約6時間
復習	指導教員に指摘された箇所の研究と卒業論文の真筆			約6時間
11. 卒業研究論文の提出 卒業研究の内容を論文にまとめ、提出する。				
予習	引き続き論文の執筆と提出の準備			約6時間
復習	口頭試問のための準備			約6時間
12. 卒業研究発表会(口頭審問)				
予習	口頭試問のための準備			約6時間
復習	口頭試問で指摘された箇所について検討を行い、論文を修正			約6時間
13. 卒業研究論文の修正(1) 口頭審問で指摘された問題点について検討を行い、論文の修正を行う。				
予習	口頭試問で指摘された箇所について検討を行い、論文を修正			約6時間
復習	指導教員に指摘された箇所の修正			約6時間
14. 卒業研究論文の修正(2) 口頭審問で指摘された問題点について検討を行い、論文の修正を行う。				
予習	指導教員に指摘された箇所の修正			約6時間
復習	教員より指摘された箇所の調査・分析と最終発表の準備			約6時間
15. 卒業研究最終発表会				
予習	教員より指摘された箇所の調査・分析と最終発表の準備			約6時間
復習	卒業研究の論文と梗概の最終版の作成と提出			約6時間
16.				
予習				
復習				